

オムロン ヘルスケア(株)と(株)鹿島アントラーズ・エフ・シーとの 「健康づくり」に係る連携協定を締結しました ～ 血圧測定 の習慣化と県民の健康づくりを推進～

茨城県では、全国と比べて高い水準にある循環器疾患による死亡率の改善に向け、その要因である高血圧対策を重点的に推進しています。

このたび、血圧計市場において日本トップシェアを誇るオムロン ヘルスケア株式会社と、ブランド力を活かした発信力のある株式会社鹿島アントラーズ・エフ・シーとの三者連携により、県民の健康づくりを一層推進するため、「健康づくりに関する連携協定」を締結しました。

本日、協定締結式を下記のとおり開催いたしましたので、お知らせいたします。

【協定締結式開催概要】

1. 日 時 2026年7月28日(火) 11:10～11:30
2. 場 所 茨城県庁5階 庁議室
3. 出席者 オムロン ヘルスケア株式会社 代表取締役社長 岡田 歩
株式会社鹿島アントラーズFC 代表取締役社長 小泉 文明
茨城県知事 大井川 和彦



4. 協定内容

○目的:すべての茨城県民が健康で明るく元気に暮らせる社会の実現に向け、行政、地域、職域など社会が一体となって県民の主体的な健康づくりの取組を後押しすることにより、健康寿命の延伸に資することを目的とする。

○連携事項

- (1)健康の維持・増進や疾病予防に関すること
- (2)血圧測定 の習慣化やスポーツ等を通じた健康づくりに関する啓発・支援に関すること
- (3)健康データの分析や活用等に関すること
- (4)その他、本協定の目的の達成に資することに関すること

5. 今後の主な取組予定(一部実施済みのものを含む)

- 県内イベントやアントラーズホームゲーム等での血圧測定体験、選手OB出演による健康づくりに関する普及啓発の実施
- 血圧等の測定データの分析による事業の効果検証等
- 働く世代を対象とした血圧改善プロジェクト(ケソー1グランプリ)や野菜摂取・血圧測定・降圧剤処方に応募できる健康投資プレゼントキャンペーンでの協賛、血圧計の無償貸与等

各者の発言要旨及び写真について次ページに記載しております。

【お問合せ先】

茨城県保健医療部健康推進課 担当:石井、野口 電話:029-301-3229 / care3@pref.ibaraki.lg.jp

＜ 協定締結式における 大井川知事、岡田社長(オムロン ヘルスケア㈱)、
小泉社長(㈱鹿島アントラーズ・エフ・シー)の発言要旨 ＞

○ 茨城県知事 大井川 和彦

- ・ 本県は、循環器疾患による死亡率が全国平均より高く、その大きな要因である高血圧対策が重要な健康課題であることから、県では昨年より、塩分排出効果のあるカリウムを多く含む野菜の摂取、血圧測定の習慣化、適切な受診を促進するプレゼントキャンペーンを実施している。さらに、今年度より働く世代向けの新たな取組として、「血圧改善No.1事業所決定戦『ケツー1グランプリ』」も開催しており、オムロン ヘルスケア㈱及び㈱鹿島アントラーズ・エフ・シーには、プレゼントキャンペーンへの協賛やケツー1グランプリへの参加など、多大な協力をいただいている。
- ・ 私自身もオムロン社の血圧計で毎日測定しており、血圧も正常値まで改善した。今回のオムロン ヘルスケア㈱の貢献により、血圧に対する県民の意識が高まっていくことを期待している。また、㈱鹿島アントラーズ・エフ・シーには、イベントへの参加や選手OBなどを活用した面白い取組を期待している。
- ・ 本協定が実りあるものとなるように、これからもしっかりと三者で協力していきたい。

○ オムロン ヘルスケア㈱ 代表取締役社長 岡田 歩 氏

- ・ このたび、茨城県、鹿島アントラーズ、当社の三者で連携協定を締結できることを大変うれしく思う。茨城県の行政基盤、鹿島アントラーズの発信力そして当社の血圧測定の知見を掛け合わせることで、県民の皆様の健康増進に貢献できると期待している。
- ・ 家庭での血圧測定の習慣化に加え、外出先でも気軽に測定できる「キオスク血圧」の普及を推進し、血圧管理をより身近なものにし、高血圧対策や循環器疾患の予防につなげていく。そして、すべての茨城県民の皆様が健康でいきいきと暮らせる社会の実現と健康寿命の延伸に貢献していく。

○ ㈱鹿島アントラーズ・エフ・シー 代表取締役社長 小泉 文明 氏

- ・ 茨城県及びオムロン ヘルスケア㈱との健康づくりに係る連携協定を無事に締結できたことを大変嬉しく思い、茨城県全体の健康づくりに貢献できることに大きなやりがいを感じている。
- ・ プロスポーツクラブとして、アスリートが毎日体と向き合うように、県民の「血圧測定」の習慣化を後押しし、健康づくりに向けた行動変容に貢献する。また、地域に根ざし、人と企業、行政を繋ぐ「ハブ」として地域社会に貢献していくため、3者の強みを掛け合わせていく。
- ・ すでに始まっている「いばベジスタイル」や「ケツー1グランプリ」への協力を通じ、クラブのブランド力や発信力を最大限に活かしていく。三者の緊密な連携のもと、県民の健康寿命の延伸という大きなゴールに向けて全力で取り組む。



(左からオムロン ヘルスケア㈱ 岡田社長、大井川茨城県知事、㈱鹿島アントラーズ・エフ・シー 小泉社長)